

# 一般社団法人 20年先を見据えた日本の高断熱住宅研究会(HEAT20)

## HEAT20 Activities 2023~2024

主催 一般社団法人 20年先を見据えた日本の高断熱住宅研究会

(HEAT20「Society of Hyper-Enhanced insulation and Advanced Technology houses for the next 20 years」)

後援 一般財団法人住宅・建築 SDGs 推進センター

住まいと環境 東北フォーラム

開催日時	2024年7月8日(月) 13:15 ~ 17:00
開催方法	オンライン(ZOOM)
受講料	一般 2,200円/人 (消費税含む) HEAT20会員 1,100円/人 (1会員1名までは無料・消費税含む)

13:00 オンライン受付開始

13:15 開会 ※内容は、一部変更になる場合がありますので、ご了承ください。

### プログラム

13:15~	<b>ご挨拶</b> 東京大学 名誉教授・HEAT20 理事長 <b>坂本 雄三</b>
13:20~	<b>2023活動報告・2024活動方針</b>
	<b>設計技術開発 ~次なる提案に向けて~(設計部会)</b> —活動の全体像と新たな目標水準の提案に向けて— (地独)北海道立総合研究機構 理事 <b>鈴木 大隆</b> —既存改修の目標と改修マニュアルの公開— 住環境α研究所 代表 <b>栗原 潤一</b> —2025公開予定の「窓の本」とは— 住まいと環境社 代表 <b>野池 政宏</b> —既存改修ならではの省エネ換気システム検討— 国立保健医療科学院 統括研究官 <b>本間 義規</b> —地域補正がU <sub>A</sub> 値にどう影響を与えるか— (株) L I X I L <b>秋葉 義司</b>
	<b>G2の家の暮らしかた その後 ~実態調査2023より~(検証部会)</b> 近畿大学 副学長 建築学部 教授 <b>岩前 篤</b> Mihray Planning 代表 <b>溝口 真希子</b>
	<b>書籍『G2の家のつくりかた 暮らしかた』とホームページ更新のご紹介(普及部会)</b> 旭ファイバーグラス(株) <b>布井 洋二</b>
	<b>個別認証等 対象範囲の拡充に向けて(住宅システム認証委員会)</b> 住宅環境コンサルタント <b>砂川 雅彦</b>
	<b>専門委員会報告</b> 前掲 <b>鈴木 大隆</b>
	休 憩
15:15~	<b>パネルディスカッション</b> <b>改めて考える、HEAT20水準の住宅と空調システム・暮らし方</b> ファシリテーター 前掲 <b>本間 義規</b>
	<b>国土交通省建築基準整備促進事業E16成果報告</b> <b>住宅における暖冷房設備の運転方式(全館空調・部分間歇・部分連続)の再整理</b> (株)住環境計画研究所 <b>水谷 傑</b>
	<b>低負荷住宅の空調システム計画考 実務の立場から</b> 高橋建築(株) <b>高橋 慎吾</b> (株)近藤建設興業 <b>近藤 直岐</b>
	<b>低負荷住宅の空調システム考</b> 前掲工科大学 工学部建築学科 <b>三田村 輝章</b>
	<b>意見交換に向けた論点整理</b> YKK AP (株) <b>児島 輝樹</b>
	~パネルディスカッション~
16:55~	<b>おわりに</b> 前掲 <b>鈴木 大隆</b>